

高松中学校 3年

令和6. 5. 17 (金)

進路通信 第2号

校長 塚田 秀和
進路指導担当 上谷 由喜

未来への鍵・その2 

～中間テスト目前！万全の準備をして、
テストに臨むべし!!～

みんなで協力しあった修学旅行！次は中間テストです!!

みなさんがずっと楽しみにしてきた修学旅行も無事終わりました。旅行中は、お互いに声をかけあい、協力しながら旅行を真剣に楽しむ姿が見られました。自分たちで立てた「三つの誓い」の達成はとても素晴らしかったです。そして今後の可能性を改めて感じることでできた、とても素敵な修学旅行でした。

さて、次は中間テストです。このテストは、3年生になってからの学習内容がきちんと身についているかを確かめるために行われます。3年生になって最初の定期テスト。**気持ちを切り替え、真剣に授業や家庭学習に取り組んでいきましょう！**



なぜ、テストをするのだろう？

さて、みなさんはこれまでに何度もテストを受けてきました。そして、これからはたくさんのテストを受けていくことになります。では・・・なぜテストをするのでしょうか？

テストにはいろいろな目的があるのですが、大きな目的の1つは「**自分の実力を知ること**」です。テストでは、努力の成果が点数となってあらわれます。点数をもとに、「**テスト範囲の学習内容が十分に理解できているのか**」を客観的に把握することができます。

そして、もう1つの目的は、「**自分の苦手なところを明らかにすること**」です。「解けなかった問題が解けるようになる」ことで、初めて学力が向上します。そのためには、「自分の解けない問題を知る」必要があります。だからこそ、テストの点数に一喜一憂するのではなく、「**どこができて、どこができていなかったのか？**」を知り、**できていなかったところを復習してこそテストの目的が達成される**のです。

自分の実力を知り、苦手なところをつかむ。そして、復習を通して苦手を克服していく。これがテストの目的です。テストまであと一週間、自分の実力を出し切るためにも、**十分な準備**（テスト勉強）をしてテスト当日を迎えましょう!!

今、何をすべきか？

5.17の学年集会（一部抜粋）より

Point 1



読解力を身につける!!



「**読解力**」とは、「**相手の言いたいことを簡潔にまとめる力**」のことです。広く言うと、物事の「**本質を見抜く力**」であると言えます。これは、決して語学を学ぶことだけで身につくものではありません。全ての教科を通して身につけていくものです。英語や国語の言語においては、文の構造が決まっています。「同等関係」「対比関係」「因果関係」の3つです。中でも、最も大切なのは、「同等関係」つまり、「言い換え」です。これは、全ての教科でこの力が必要だからです。例えば数学は、与えられた式を展開し、与えられた文章を数字に転換する同値変換を行う教科です。公式だけを覚えても問題は解けません。社会や理科は、教科書で得た情報や知識を、設問に合致した形で言い換える教科です。

授業のみならず、**普段の生活の中で**「読解力」を鍛えていきましょう。日常生活の中にある「**なぜ？**」を問うことでそれは身につきます。

Point 2



勉強体力を身につける!!



勉強体力とは「最後までやり遂げる基本的な能力」です。勉強体力という言葉には、2つの意味があります。1つは、**毎日、一定量の勉強をやり続ける力**、もう1つは、**難しい問題を相手にしたときに、投げ出さずに考え続ける力**です。今回は、毎日、一定量の勉強をやり続ける力について書きます。そもそもなぜ勉強体力が大切なのか。それは、**勉強は続けてこそ成果が出るもの**だからです。そして、この体力をつけるにも「継続」が必要です。

肉体的な体力と同じです。いつも運動をしていない人が、ある日思い立って、急に10キロ走ったからと言って、翌日から疲れてまた何もしなければ、あまり体力向上にはつながりません。勉強も、ある日10時間やったからと言って、それに疲れて、あるいは満足して、その後しばらく勉強をやらなかったら、中身も定着しないし、勉強体力もつきません。つまり、勉強体力をつけるためには、自分にとって少し負荷がかかるくらいの勉強量を「**毎日**」続けることが大切です。そして、最初は勉強体力が無くても、**あきらめない**ことが大切です。

Point 3



目的と目標をもつ!!



目的がないのに何かに取り組むことは難しいです。目的がないのに、「〇〇しなさい」と言われても、続けることはできません。人は、**明確な目的や目標**があってはじめて人は動きます。自分から決めて物事に取り組むには「**内発的動機**」が必要です。授業で学習することは、**普段の生活とつながり**ており、役立つものです。授業の中で**新しい発見や気づき**があるととても嬉しくなり、「もっと知りたい」「こんなことができるようになりたい」と**よりよく生きる自分の姿**をイメージしやすくなります。まずは、学ぶ目的や目標を持ちましょう。

目的と目標の立て方ですが、「〇〇するために△△する」と目的と目標を切り分けて考えましょう。そして、目標はできるだけ具体的に。例えば「計算問題でケアレスミスをなくすために、5分以内に20問解き、満点をとる」などです。目標は数値化し、時間や問題数・正答率にプレッシャーをかけると、達成感も生まれます。しかし、できなかった時に諦めてしまう人もいますので、**目標は二重に立てる**のも1つの手です。つまり、「最低でも△△する」などです。**120%の力で達成できる目標**と、**最低限の目標**を準備しておく、心を折らさず取り組めるかもしれません。行動が遅い人はチャンスを逃してしまいます。一方、**目標を決めて本気でやろうと覚悟を決めた人は強い**です。



「6/4（火）に進路希望調査を配信します」
提出締切日は11日（火）です。それまでにご家庭でよく話し合い、**期日を守って**提出してください。

「6月から体験入学の申込が始まります」

国公立の体験入学のお知らせを掲示、クラスルーム「進路」にアップします。各校、**申込の方法や締切日が異なります**ので、**各自でよく確認し、期日を守って申込や書類の提出**を行ってください。

「6/28（金）に高校説明会を実施します」

5、6限目の時間帯に本校の体育館にて高校説明会を行います。国公立の先生方をお招きし、各校の特色についてお話をさせていただきます。申込締切日は6月21日（金）です。ご確認ください。